



あめ ひ む あつ 雨の日に、すごく蒸し暑くなるのはなぜなの

しつど たか 湿度が高いから

くうきちゅう にふくまれる すいじょうき (くうき しめ け) が、おお すく しめ しつど
空気中にふくまれる水蒸気(空気の湿り気)が、多いか少ないかを、示すものを湿度とい
います。

てんきよほう のときに、しつど は40パーセントとか、75パーセントなどというのを、き
天気予報のときに、湿度は40パーセントとか、75パーセントなどというのを、聞いた
ことがあるでしょう。

くうきちゅう に、まったく すいじょうき がなく、しつど 0パーセント、もうこれ以上、いじょう すいじょうき
空気中に、まったく水蒸気がないときを、湿度0パーセント、もうこれ以上、水蒸気が
空気中に入ることができないときを、しつど 100パーセントといいます。

わたしたちが、すずしく感じるときは、からだ あせ じょうはつ
わたしたちが、すずしく感じるときは、体から汗が蒸発しているときです。汗がさかん
に蒸発するのは、しつど ひく
に蒸発するのは、湿度が低いときです。

あめ ひ しつど たか
雨の日は、湿度が高くなっています。しつど たか
雨の日は、湿度が高くなっています。湿度が高いときは、あせ じょうはつ
汗が蒸発しにくくなります。汗
が蒸発しにくいと、む あつ
蒸し暑くなります。それで、あめ ひ
雨の日には、蒸し暑く感じるのです。

なつ む あつ 日本の夏は蒸し暑い

「つゆ」がめ あと
「つゆ」が明けた後の日本は、たいへいようこうきあつ
太平洋高気圧におおわれます。このたいへいようこうきあつ
太平洋高気圧は、たか
温度で、しつど たか
湿度の高い空気をともなっているの、日本は、じめじめしたむ あつ ひ
蒸し暑い日が続く
ようになります。

き おん たか しつど ひく
気温が高くて、湿度が低ければ、あせ じょうはつ からだ ねつ
汗がすぐに蒸発して体から熱をうばうので、それほ
あつ かん
ど暑くは感じません。(監修・村山 貢司)

